

# Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2016年9月5日~9月9日)

発表日: 2016年9月2日(金)

第一生命経済研究所 経済調査部  
担当 日本経済短期チーム  
TEL: 03-5221-4524

## (9月5日~9月9日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
9月5日 (月)	9:00 7月毎月勤労統計 名目賃金(前年比)	—	—	—	+1.4%
9月6日 (火)	14:00 7月家計消費状況調査				
9月7日 (水)	14:00 7月景気動向指数・速報 CI一致指数(前月差) CI先行指数(前月差)	+0.5pt ▲0.6pt	+0.6pt ▲0.7pt	+0.4pt~+0.7pt ▲0.7pt~▲0.2pt	+1.9pt +0.8pt
	14:00 7月消費活動指数 実質季節調整済み(前月比)	—	—	—	+0.2%
9月8日 (木)	8:50 4-6月期GDP2次速報 実質GDP成長率(前期比) (同年率) 名目GDP成長率(前期比) GDPデフレーター(前年比)	+0.1% +0.3% +0.2% +0.8%	+0.1% +0.2% +0.2% +0.8%	▲0.1%~+0.1% ▲0.4%~+0.6% +0.1%~+0.3% +0.2%~+1.3%	0.0% +0.2% +0.2% +0.8%
	8:50 7月国際収支統計 経常収支(原数値、億円)	+20,739	+20,739	+18,243~+26,850	9,744
	8:50 8月貸出・預金動向 国内銀行貸出残高(前年比)	—	—	—	+2.1%
	13:30 7月特定サービス産業動態統計調査				
	14:00 8月景気ウォッチャー調査 現状判断DI 先行き判断DI	— —	— —	— —	45.1 47.1
9月9日 (金)	8:50 8月マネーストック M2(前年比) M3(前年比) 広義流動性(前年比)	+3.3% +2.9% +1.5%	+3.3% +2.9% +1.5%	+3.2%~+3.3% +2.7%~+2.9% +1.2%~+1.7%	+3.3% +2.9% +1.7%
	13:30 7月第3次産業活動指数 (前月比) (前年比)	+0.2% 0.0%	+0.4% —	▲0.4%~+0.9% —	+0.8% +0.4%

(注) 市場予測はBloomberg、日経quick調査をベースに作成

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

## 【重要指標の当社予測とコメント】

### **4-6月期GDP 2次速報・実質GDP成長率** 当社予想：前期比年率 +0.3% 中央値：同 +0.2%

9月8日に内閣府から公表される2016年4-6月期実質GDP（2次速報）を前期比年率+0.3%（前期比+0.1%）と、1次速報段階の前期比年率+0.2%から僅かに上方修正されると予想する。修正幅はごく僅かなものにとどまるとみられ、1次速報とほとんど変わらずといっても良いだろう。内訳では、設備投資の上方修正を在庫の下方修正が打ち消す形になることが予想される。

「設備投資の上方修正+在庫投資の下方修正」という組み合わせはポジティブで、内容については1次速報からやや良化するとみられる。もっとも、設備投資は上方修正が見込まれるとはいえ、それでも前期比横ばい程度にとどまる可能性が高いほか、在庫調整圧力が依然残っているという状況にも変化はない。1次速報から景気認識に変更を迫るようなものにはならないだろう。

GDP成長率で小幅プラスという数字自体は、うるう年要因による押し下げを考慮すれば比較的良好な結果といえるが、その持続性には疑問が残る。鉱工業生産等の動向も踏まえると、日本経済は踊り場状態が続いていると判断して良いと思われる。

（主席エコノミスト：新家 義貴）

### **7月景気動向指数 C I一致指数/C I先行指数**

**C I一致指数** 当社予想：前月差 +0.5pt 中央値：同 +0.6pt

**C I先行指数** 当社予想：前月差 ▲0.6pt 中央値：同 ▲0.7pt

C I一致指数を前月差+0.5ポイントと予想する。6月に続いて2ヶ月連続の上昇だが、これは5月の落ち込み分を6月、7月の2ヶ月かけて取り戻したに過ぎない。C I一致指数が持ち直しているとの評価はできず、引き続き一進一退の状態にあると判断される。

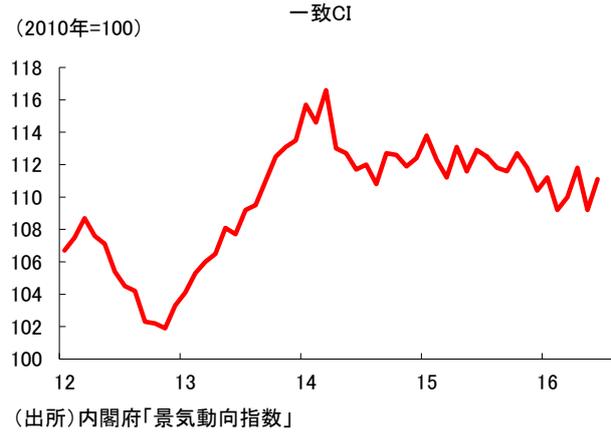
（主席エコノミスト：新家 義貴）

図表 1

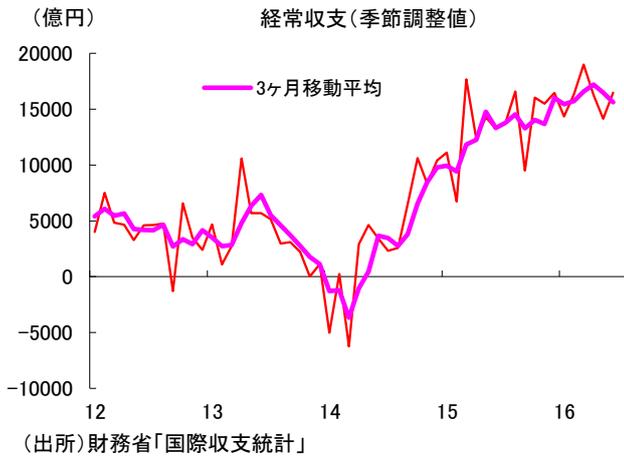
2016年4-6月期GDP2次速報予測		1次速報実績
	(%)	(%)
実質GDP	0.1	0.0
(前期比年率)	0.3	0.2
民間最終消費支出	0.2	0.2
民間住宅	5.0	5.0
民間企業設備	0.0	▲0.4
民間在庫品増加(寄与度)	▲0.1	0.0
政府最終消費支出	0.2	0.2
公的固定資本形成	2.7	2.3
財貨・サービスの輸出	▲1.5	▲1.5
財貨・サービスの輸入	▲0.1	▲0.1

※断りの無い場合、前期比(%)  
 (出所)内閣府「国民経済計算」、第一生命経済研究所

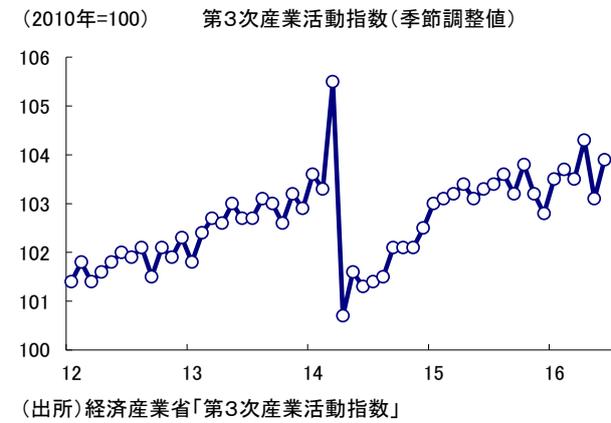
図表 2



図表 3



図表 4



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

## 9月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
<b>08/29</b> 7月投入・産出物価指数(8:50)  (米)7月個人消費・所得	<b>08/30</b> 7月労働力調査(8:30) 7月家計調査(8:30) 7月一般職業紹介状況(8:30) 7月商業動態統計(8:50)  (米)8月CB消費者信頼感指数 (米)6月SPCLCS住宅価格 (欧)8月経済信頼感 (独)8月消費者物価・速 (英)7月M4	<b>08/31</b> 7月鉱工業指数(8:50) 7月住宅着工統計(14:00)  (米)8月ADP雇用統計 (米)8月シカゴPMI (米)7月中古住宅販売保留 (欧)8月消費者物価・速 (欧)7月失業率 (独)8月失業率 (仏)8月消費者物価・速 (英)8月ネーションワイド住宅価格 (ブラジル)4-6月期GDP	<b>09/01</b> 4-6月期法人企業統計(8:50) 8月自動車販売(14:00) 8月軽自動車販売(14:00)  (米)8月ISM製造業景況指数 (米)7月建設支出 (米)8月自動車販売台数 (欧・独・仏)8月PMI製造業・確 (英)8月PMI製造業 (中)8月PMI製造業 (中)8月財新・PMI製造業 (ブラジル)金融政策委員会	<b>09/02</b> 8月マネターベース(8:50) 8月消費動向調査(14:00)  (米)8月雇用統計 (米)7月耐久財受注・確 (米)7月製造業受注 (米)7月貿易収支 (英)8月建設業PMI (伊)4-6月期GDP・確 (韓)4-6月期GDP・確
<b>09/05</b> 7月毎月勤労統計(9:00)  (欧・独・仏)8月PMIサービス業・確 (欧)7月小売売上高	<b>09/06</b> 7月家計消費状況調査(14:00)  (米)8月ISM非製造業景況指数 (欧)4-6月期GDP・確 (独)7月製造業受注 (南ア)4-6月期GDP (豪)金融政策委員会	<b>09/07</b> 7月景気動向指数(14:00) 7月消費活動指数(14:00)  (独)7月鉱工業生産 (仏)7月貿易収支 (英)7月鉱工業生産 (豪)4-6月期GDP (マレーシア)金融政策委員会	<b>09/08</b> 4-6月期GDP2次速報(8:50) 7月国際収支(8:50) 8月貸出・預金動向(8:50) 7月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 8月景気ウォッチャー調査(14:00)  (米)7月消費者信用残高 (欧)ECB理事会 (英)8月RICS住宅価格判断	<b>09/09</b> 8月マネーストック(8:50) 7月第3次産業活動指数(13:30)  (米)7月卸売在庫 (独)7月貿易収支 (仏)7月鉱工業生産 (中)8月消費者物価 (韓)金融政策委員会 (トルコ)4-6月期GDP
<b>09/12</b> 8月企業物価指数(8:50) 7月機械受注統計(8:50)	<b>09/13</b> 7-9月期法人企業景気予測調査(8:50) 7月商業動態統計・確(13:30)  (米)8月財政収支 (独)8月消費者物価・確 (独)9月ZEW景況感 (英)8月消費者物価 (中)8月鉱工業生産 (中)8月小売売上高	<b>09/14</b> 7月鉱工業指数・確(13:30)  (米)8月輸入物価 (欧)7月鉱工業生産 (仏)8月消費者物価・確 (英)8月失業率 (タリ)金融政策委員会	<b>09/15</b> 9月ロイター短観(8:30) ※平成28年基準地価  (米)9月NY連銀景気指数 (米)8月生産者物価 (米)8月鉱工業生産 (米)9月フィア連銀景気指数 (米)8月小売売上高 (欧)8月消費者物価・確 (欧)7月貿易収支 (英)金融政策委員会 (英)8月小売売上高 (NZ)4-6月期GDP	<b>09/16</b> 7月建設総合統計(14:00) ※8月全国百貨店売上高(14:30)  (米)9月ミンガン大学消費者信頼感・速 (米)8月消費者物価
<b>09/19</b> (米)9月NAHB住宅市場指数 (欧)7月建設支出 (欧)7月経常収支 (英)9月ライトムーブ住宅価格	<b>09/20</b> 金融政策決定会合(～21日) 8月コンビニエンスストア統計(16:00) ※9月例経済報告 ※8月チェーンストア販売統計(14:00)  (米)8月建設許可件数 (米)8月住宅着工件数	<b>09/21</b> 日銀総裁定例記者会見 8月貿易統計(8:50)  (米)FOMC	<b>09/22</b> (米)8月シカゴ連銀全米活動指数 (米)7月FHFA住宅価格指数 (米)8月中古住宅販売件数 (米)8月景気先行指数 (仏)9月INSEE企業景況感 (アイルランド)金融政策委員会 (南ア)金融政策委員会 (NZ)金融政策委員会 (トルコ)金融政策委員会	<b>09/23</b> 7月毎月勤労統計・確(9:00) 7月金産業活動指数(13:30)  (欧・独・仏)9月PMI製造業・速 (欧・独・仏)9月PMIサービス業・速 (仏)4-6月期GDP・確
<b>09/26</b> 4-6月資金循環統計(8:50) 7月景気動向指数改訂(14:00)  (米)8月新築住宅販売件数 (独)9月Ifo景気指数	<b>09/27</b> 金融政策決定会合議事要旨(7月28・29日分)(8:50) 8月企業向けサービス価格指数(8:50)  (米)9月CB消費者信頼感指数 (米)7月SPCLCS住宅価格 (米)9月リッチモンド連銀指数 (欧)8月M3	<b>09/28</b> (米)8月耐久財受注・速 (独)10月GfK消費者信頼感調査 ※(英)9月ネーションワイド住宅価格	<b>09/29</b> 8月商業動態統計(8:50) 8月投入・産出物価指数(8:50)  (米)4-6月期GDP・確 (米)7月卸売在庫 (米)8月中古住宅販売保留 (欧)9月経済信頼感 (独)9月消費者物価・速 (独)9月失業率 (英)8月M4 (メキシコ)金融政策委員会	<b>09/30</b> 8月家計調査(8:30) 8月労働力調査(8:30) 8月一般職業紹介状況(8:30) 8月消費者物価指数・全(8:30) 9月消費者物価指数・都(8:30) 8月鉱工業指数(8:50) 金融政策決定会合「主な意見」(9月20・21日分)(8:50) 8月住宅着工統計(14:00)  (米)9月シカゴPMI (米)9月ミンガン大学消費者信頼感・確 (米)8月個人消費・所得 (欧)9月消費者物価・速 (欧)8月失業率 (仏)9月消費者物価・速 (英)4-6月期GDP・確 (中)9月財新・PMI製造業

(※)印は期日が未定のもの。塗りつぶし部分は日本の祝日。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

## 10月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
<b>10/03</b> 9月日銀短観(8:50) 9月自動車販売(14:00) 9月軽自動車販売(14:00)  (米)9月ISM製造業景況指数 (米)8月建設支出 (米)9月自動車販売台数 (欧・独・仏)9月PMI製造業・確 (英)9月PMI製造業	<b>10/04</b> 9月短観業種別係数及び調査全容(8:50) 9月マネタリーベース(8:50) 9月消費動向調査(14:00)  (英)9月建設業PMI (豪)金融政策委員会 (印)金融政策委員会	<b>10/05</b> (米)9月ADP雇用統計 (米)9月ISM非製造業景況指数 (米)8月耐久財受注・確 (米)8月製造業受注 (米)8月貿易収支 (欧・独・仏)9月PMIサービス業・確 (欧)8月小売売上高	<b>10/06</b> (独)8月製造業受注	<b>10/07</b> 8月毎月勤労統計(9:00) 8月景気動向指数(14:00) 8月家計消費状況調査(14:00) 8月消費活動指数(14:00)  (米)9月雇用統計 (米)8月消費者信用残高 (米)8月卸売在庫 (独)8月鉱工業生産 (仏)8月鉱工業生産 (仏)8月貿易収支 (英)8月鉱工業生産
<b>10/10</b>  (独)8月貿易収支 ※(シンガポール)7-9月期GDP	<b>10/11</b> 8月国際収支(8:50) 9月景気ウォッチャー調査  (独)10月ZEW景況感	<b>10/12</b> 8月機械受注統計(8:50) 8月特定サービス産業動態統計調査(13:30)  (欧)8月鉱工業生産 (仏)9月消費者物価・確	<b>10/13</b> 9月貸出・預金動向(8:50) 8月第3次産業活動指数(13:30)  (米)9月輸入物価 (独)9月消費者物価・確 (英)9月RICS住宅価格判断 (韓)金融政策委員会	<b>10/14</b> 9月マネーストック(8:50) 9月企業物価指数(8:50) 8月商業動態統計・確(13:30)  (米)10月ミシガン大学消費者信頼感・速 (米)9月生産者物価 (米)9月小売売上高 (欧)8月貿易収支 (中)9月消費者物価
<b>10/17</b> 10月ロイター短観(8:30) 8月鉱工業指数・確(13:30) 8月建設総合統計(14:00)  (米)10月NY連銀景気指数 (米)9月鉱工業生産 (欧)9月消費者物価・確 (英)10月ライムーム住宅価格	<b>10/18</b> ※9月全国百貨店売上高(14:30)  (米)9月消費者物価 (米)10月NAHB住宅市場指数 (英)9月消費者物価	<b>10/19</b> 8月全産業活動指数(13:30) ※9月チェーンストア販売統計(14:00)  (米)9月建設許可件数 (米)9月住宅着工件数 (欧)8月建設支出 (英)9月失業率 (中)9月鉱工業生産 (中)7-9月期GDP (中)9月小売売上高 (ブラジル)金融政策委員会	<b>10/20</b> 9月コンビニエンスストア統計(16:00)  (米)9月中古住宅販売件数 (米)9月景気先行指数 (米)10月フィラ連銀景気指数 (欧)ECB理事会 (欧)8月経常収支 (英)9月小売売上高 (トルコ)金融政策委員会	<b>10/21</b> 8月毎月勤労統計・確(9:00)
<b>10/24</b> 10月主要銀行貸出動向アンケート調査(8:50) 9月貿易統計(8:50) 8月景気動向指数改訂(14:00)  (米)9月シカゴ連銀全米活動指数 (欧・独・仏)10月PMI製造業・速 (欧・独・仏)10月PMIサービス業・速	<b>10/25</b>  (米)10月CB消費者信頼感指数 (米)8月FHFA住宅価格指数 (米)8月SPCLCS住宅価格 (米)10月リッチモンド連銀指数 (独)10月Ifo景気指数 (仏)10月INSEE企業景況感	<b>10/26</b> 9月企業向けサービス価格指数(8:50) ※10月月例経済報告  (米)8月卸売在庫 (米)9月新築住宅販売件数 (独)11月GfK消費者信頼感調査	<b>10/27</b>  (米)9月耐久財受注・速 (米)9月中古住宅販売保留 (欧)9月M3 (英)7-9月期GDP・速	<b>10/28</b> 9月消費者物価・全(8:30) 10月消費者物価・都(8:30) 9月家計調査(8:30) 9月労働力調査(8:30) 9月一般職業紹介状況(8:30) 9月投入・産出物価指数(8:50)  (米)10月ミシガン大学消費者信頼感・確 (米)7-9月期GDP・速 (欧)10月経済信頼感 (独)10月消費者物価・速 (仏)10月消費者物価・速 (仏)7-9月期GDP・速 ※(英)10月ネーションワイド住宅価格
<b>10/31</b> 9月商業動態統計(8:50) 9月鉱工業指数(8:50) 9月住宅着工統計(14:00) 金融政策決定会合(～11月1日)	<b>11/01</b> 10月自動車販売(14:00) 10月軽自動車販売(14:00) 10月展望レポート(15:00) 日銀総裁定例記者会見	<b>11/02</b> 10月マネタリーベース(8:50) 10月消費動向調査(14:00)  (米)FOMC (米)10月ADP雇用統計 (欧・独・仏)10月PMI製造業・確 (独)10月失業率 (英)10月建設業PMI	<b>11/03</b>  (米)10月ISM非製造業景況指数 (米)9月耐久財受注・確 (米)9月製造業受注 (欧)9月失業率 (英)金融政策委員会	<b>11/04</b> 9月家計消費状況調査(14:00)  (米)10月雇用統計 (米)9月貿易収支 (欧・独・仏)10月PMIサービス業・確

(※)印は期日が未定のもの。塗りつぶし部分は日本の祝日。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。